This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

⑩日本国特許庁

砂日本分類
74 A 221.11

公開実用新案公報

庁内整理番号 7173-33

⊕実開昭50-16583

❸公開 昭50(1975)。 2.21

審査請求 有

64工作機用チャック

② 寒 顧 昭48-69346

20出 **夏** 昭48(1973)6月12日

砂考 案 者 出願人に同じ

の出願 人 池貝忠雄

東京都目黒区自由ケ丘1の2の2

個代 理 人 弁理士 谷山輝雄 外3名

の実用折案登録請求の範囲

工作機械に固定され、且つ広経の中心孔を設けた簡状のチャック本体1と、該筒状チャック本体の放射方向にその筒壁部の内外を頁通して配置され、しかもその放射方向に摺動自在に支持されると共に、側面にはチャック本体1の中心軸方向に傾斜するガイド溝11を設けた3個もしくはそれ

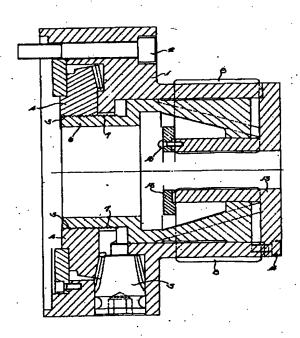
以上の爪片8と、ギャの回転力、又は流体圧力の作用によつて前記の筒状チャック本体の内周面に沿つて該チャックの軸方向に摺動され、しかも前配各爪片の側面に設けたガイド溝に嵌合される傾斜凸条12を設けた作動体6とからなることを特徴とする工作機用チャック。

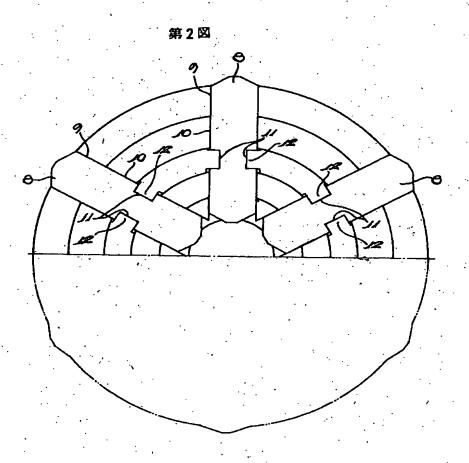
図面の簡単な説明

図面はいづれる本考案よりなるチャックの実施 例を示し、第1図はその内部構造を示した断面図、 第2図はその正面部分図である。

1 ……チャック本体、2……ポルト、3……ピニオン、4……ペペルギャ、5……ねじ、6……作動体、7……ねじ、8……爪片、9,10……スリット、11……ガイド凹帯、12……ガイド凸条、13……ガイド部材、14……ねじ、15……ガイド部材、16……ねじ。

第1図









(1500円)

実用新案登録願

特許庁長官

1 考案の名称

空作 静崩チャック

2 考 案 者

所 実用新集登録出顧人に同じ 住

氏 名

3 実用新案登録出願人

所 東京都目県区自由ケ丘1

名位置集集 氏

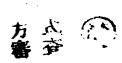
(国籍)

4 代理人

東京都千代田区丸の内2丁目6番2号 丸の内八重洲ビル330号 郵便番号100 電話 (212) 3431 (代)

> (3667) 弁理士 谷 山口

(他3名)



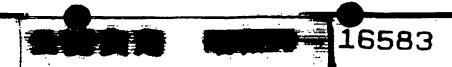
48-06931:

明 船 書

- 1.考案の名称 工作機用チャック
- 2. 実用新案登録請求の範囲

3.考案の詳細な説明

本考案は例えば簡状の被加工物を、その内閣から、あるいは外閣のいづれかからでもチャッキングすることができるようにした工作機用チャッキ





ングの構造に関するものである。

従来の単動チャック、あるいはスクロールチャックにおいては簡状の被加工物をその内側よりができるとができるが、のたけ、リルチャック、コレットタイプのチャックでは被加工物を外側よりくわなのチャングにはなかの内側よりがあった。また従来があったがあるとは求いてもいて要求されることは求に答えらるチャクを開発したものである。

以下に本考案を図面に示す実施例に基づいて評細に説明する。

()) は工作機の回転軸(図示せず)にポルト(2)によって固定するととのできる簡状のチャック本体で、とのチャック本体(1) 内側にはピニオン(3)と、談ピニオン(3)の回動によつてチャック本体の中心軸と同心的に回転されるペペルギャ(4) が回転自在に支持されている。またペペルギャ(4) の内間面に



はねじ(5)が刻散されてをり、とのねじ(5)にはチャ ツク本体(1)の内間面に拘接される作動体(6)に刻設 したねじ(7)と贈合されている。従つてペペルギャ (4)の回転によつて作動体(6)はチャック本体(1)の軸 方向にスライドしりる様になつている。(8) は射配 のチャック本体(1)及び作動体(6)の放射方向に形成 したスリット(9) 及び(10) 内に 摺動 自在に 嵌合される 爪片があるが、これら各爪片(8)の両側面にはチャ ツク本体(1)の中心軸方向に傾斜する凹層(1)が形成 されてをり、これら凹得切には削肥の作動体(6)に 形成した傾斜凸条的が摺動自在に嵌合されている ものである63 は 摺動体 (6) 前 方 端 面 部 に ね じ 04 に よ り固定されたガイド部材、低はそのガイド部材は にねじぬにより固定されたガイド部材で、これら 双方のガィド部材的及び切によつて前記の爪片(8) は作動体(8)の放射方向のみに摺動される様にガイ ドされ、又指動体(6)はその中心軸方向のみに摺動 白在にガイドされているものである。

以上の説明から明らかな様に本実権例によればコレフトタイプ又はドリルチャックタイプのもの

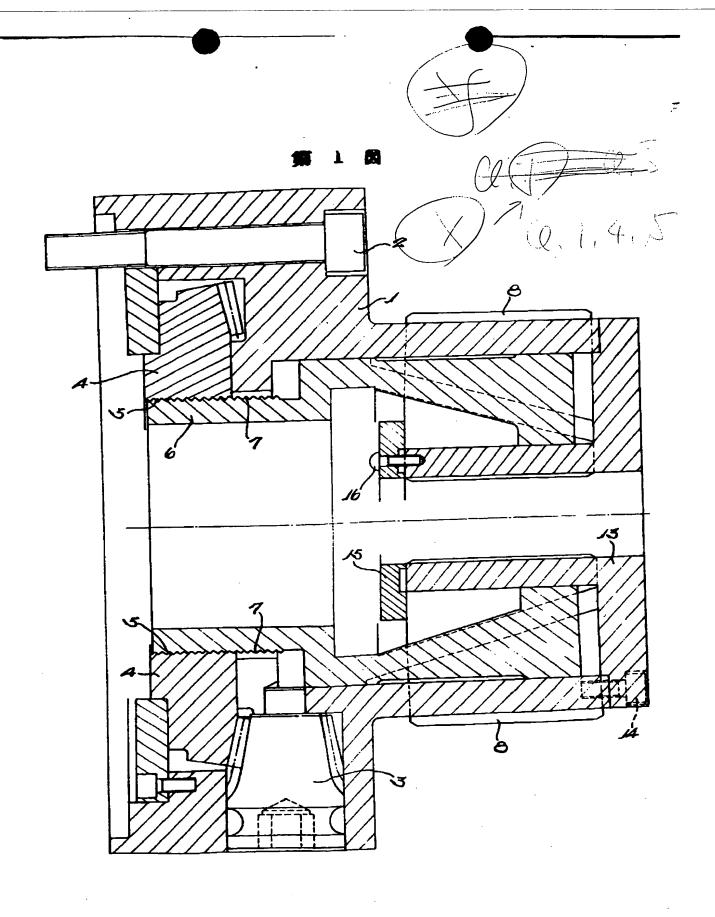
において被加工物の内側、あるいは外側のいづれ かよりチャッキングすることができる特長と、油 圧、気圧による命体圧力を利用してチャッキング 操作を行なりこともできる特長がある。

更に本考案によるチャックはその構成部材の数 か従来のものに比して少ないことからチャッキン グ精度の高いチャックが構成される等の特長があ る。

4. 図面の簡単な説明

図面はいづれも本考案よりなるチャックの実施 例を示し、第1以はその内部構造を示した断面図、 第2図はその正面部分図である。

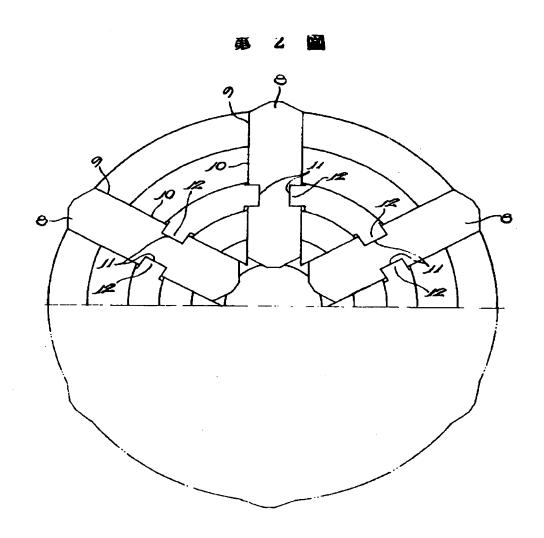
- (1)・・・チャック本体、(2)・・・ポルト、
- (3)・・・ピニオン、(4)・・・ベベルギヤ、
- (5) ・・・ねじ、(6) ・・・作動体、(7)・・・ねじ、
- (8 ・・・ 爪片、(9)、00・・・ スリット、
- 010 ・・・ガイド凹碑、02 ・・・ガイド凸条、
- 63 ・・・ガイド部材、44・・・ねじ、
- 15 ・・・ ガイド部材、160・・・ ねじ。



16583//2

代理人 谷 山土 華 作3条

全角支用 昭和50-16583



16583

5 添付書類の目録

(1) 明細書

1通

(2) 🛛

1 通

(3) 委任状

1通

(4) 出願審查請求書 1通

र्मा

6 前記以外の考案者、実用新案登録出願人または代理人

(1) 考案者

-(2) 尖用新架登録出願人



(3) 代理人

東京都千代田区丸の内2丁目6番2号 丸の内へ飛遡ビル330号

(6348) 弁理士 箕 浦

有

同所 (6754)

同

岸 田 正 行

同所 (6753)

同

新部與剂